



2019年2月1日
社会福祉法人 尚徳福祉会
保土ヶ谷保育園

2月は寒さが一段と厳しい季節です。この時期の冬野菜は甘味がぐっと増しておいしくなります。
日々何気なく食べているかつお節やこんぶのだしを上手にを使って、野菜をたくさん使った給食を作る予定です。
また、この時期の食材には体を温めて免疫力を高めてくれる効果があります。無駄なく調理してみんなの健康を守っていきたいと思います。



2月3日は節分

節分は季節の分かれ目の邪気払いという意味で年4回あるうちのもっとも大事な1回です。「豆まき」や「焼い焦がし(やいこがし)」などで邪気の象徴である鬼を追い払います。
そこで保育園では、2月1日に豆まきを予定しています。

大きな声で鬼を追い払い、一年中無病息災で過ごせるようにしましょう。



クラスの様子

恵方巻きの由来



関西地方から広まった“恵方巻き”ですが、その年の吉方向を向きながら丸一本の巻きずしにかぶりつくという風習です。



今年の吉方向は、「東北東」だそうです。
願い事をしながら食べたり、家族で楽しく食事をしましょう。

保育園でも、2月1日のおやつに出しますのでお楽しみに♪♪

ひよこ

好き嫌いもでてきましたが、たくさん食べています。

あひる

スプーン、フォークも上手に使えるようになり、残食も少ないです。

うさぎ

食べるのに時間がかかる子もいますが、みんな給食の時間を楽しんでいる様子です。

ぺんぎん

好き嫌いがなく、おかわりもよくしてくれます。
はしも上手に使える子が増えてきました。

ばんだ

野菜嫌いな子はいませんが、声をかけてみると「苦手だけど、一口食べてみようかな」「好きな味かも」など、嫌いな野菜にも挑戦する姿がみられます。

きりん

食べられる量を考えて、毎日自分で盛りつけているので、残すことが減りました。

時間内に食べるということも、できるようになってきました。